



市立室蘭総合病院 広報誌

くじらんネット

病院の理念 おもいやりの心がかよう病院

病院の基本方針

- ・信頼される医療を持続的に提供します。
- ・自治体病院としての役割と責任を担います。
- ・経営の健全化と効率化に努めます。

診療放射線技師の仕事

放射線科 技師長 松 橋 康 夫



放射線科には医師が診察を行う診療部門と私たち診療放射線技師が撮影などを行う検査部門があります。ここでは主に検査部門についてご紹介します。

放射線科で行われる検査にはいろいろな種類があります。①肺や骨のエックス線撮影 ②短時間で身体をスライス状に撮影するCT検査 ③磁石と電波を利用して、被ばくのないMRI検査 ④骨粗鬆症や骨年齢を調べる骨密度測定 ⑤乳がんの検診が広まってきているマンモグラフィ ⑥血管に造影剤を注入してその流れをみる血管造影撮影 ⑦微量の放射性薬剤を注射して内臓のはたらきを診る核医学検査などがあります。また、強い放射線をがん照射するリニアックによる放射線治療も行っています。

ひとつの検査でどんな病気もすべてわかるということはありません。いくつかの検査を組み合わせたり、治療の効き目を確認するため何度か検査をくり返す場合もあります。私たちは放射線の被ばくが少なくなるよう注意を払いながら、さまざまな装置を最適となるようコントロールしてより高品質な画像情報を医師に提供できるよう努めています。休日や夜間の受け入れ態勢としては、当直の技師が救急患者にそなえ24時間いつでも検査が行えるよう準備しています。

私たちの資格名称「診療放射線技師」の「診療」には患者さんに接するという意味が含まれていますが、今日では技術の発達により装置の制御やデータの管理などはすべてコンピューター化されていて、得られたデータをもとにより診断価値の高い画像を再構成するなど、人ではなくコンピューターに向き合う仕事も増えています。

医療技術は常に進歩を続けていて、私たちも専門知識の取得や技術の向上に日々努めています。きれいな写真を撮るためには身体のごきや呼吸を止めることが必要な場合もあります、検査のさいにはご協力をお願いします。疑問や不明なことがありましたらどうぞおたずねください。

シリーズ 健康講座

第31回

《 消化器内科外来 》

上手な消化器内科外来のかかり方

消化器内科 部長(胃腸科) ^し清 ^{みず}水 ^{はる}晴 ^お夫

“〇〇先生の外来日に来院したのに●●先生にまわされた”とか“△△先生にカメラしてほしかったのに▲▲先生だった”という患者さんの声をよく耳にします。そこで今回は消化器内科外来のシステムと上手なかかり方について解説してみます。

消化器内科の担当分野

当科で担当するのは消化器疾患（食道・胃・小腸・大腸・肝臓・胆道・膵臓）と貧血などの血液疾患です。その他、病状の安定している高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病も担当しています。

新患外来と再診外来

初めて消化器内科を受診される方、もしくは定期受診中の患者さんが体調を崩したときは当科の新患外来で対応します。月曜から金曜の午前中、当科医師が日替わりで担当しています。基本的に受け付け順なので待ち時間が長くなることも多いのですが、患者さんの状態によって臨機応変に対応しています。

再診外来は完全予約制で担当医ごとに曜日が決まっています。採血などの検査がなければ待ち時間は短いのですが、一人の患者さんに数分の時間しか割くことができません。その日、外来に出ていない医師が内視鏡検査や病棟業務を行っているため、担当医の外来日と検査日は別の曜日となっています。このように新患と再診を明確に区別することで待ち時間の短縮と診療内容の充実を図っています。

紹介状など

他の医療機関を受診中の方は地域連携室を通して紹介状を持参していただくと、その後の検査や治療がスムーズに進みます。仮に紹介状がない場合でもお薬手帳を持参していただくことで、より安全に検査を受けていただけたと思います。以前に受けたドックや検診結果の説明用紙も参考になりますので御持参ください。

セールスポイント

消化器症状で夜間や休日に救急外来を受診した場合は、翌日に必ず新患外来を受診していただくこととなります。この際、朝食をとらずに受診していただくと、その日のうちに内視鏡検査などを受けることができます(我々はこのシステムを“本日より”、略して“本よろ”と呼んでいます)。年間約6,000件の内視鏡検査を行い、希望があれば当日のうちに検査を行う“本よろ”は当科外来のセールスポイントです。

消化器内科のスタッフ

当科の医師はたいてい白衣か水色の術衣を着ていますが、最近の若手医師はいろいろな色の術衣を着ています(ドラマの影響らしいです)。外来看護師は白衣、内視鏡スタッフはえんじ色の術衣、事務職員は黄緑の制服や事務服を着ています。調子の悪い時や聞きたいことがあるときは誰に声をかけても優しく対応してくれるはずです。なんといっても当院の理念は「おもいやりの心がかよう病院」ですから。これからも消化器内科外来をよろしくお願ひいたします。

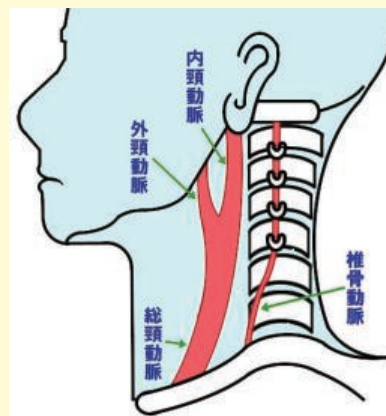
生理機能検査シリーズ No4.

頸動脈超音波検査

臨床検査科 生理検査係

【目的】

首の左右にある動脈の状態と血液の流れを調べる検査です。①血管の異常、②頭の中の血管に異常があるか推定、③動脈硬化の程度を調べるのが検査の目的です。



- ①首の左右にある血管自体の状態や血液の通り道が、狭くなったり詰まったりしていないかを調べます。脳梗塞や一過性の意識障害の原因を調べるのにも有効です。
- ②頭の中までは超音波が届きににくく、観察することができません。しかし、首の血管の血液が流れるパターンから、ある程度、頭の中の血管に異常がないかどうかを推定することができます。
- ③首の動脈は動脈硬化の好発部位で、超音波で簡単に見えることから、全身の動脈の代表として検査されます。首の動脈の硬化が強いほど、その他の部位の動脈硬化も進行していると考えられ、心筋梗塞や脳梗塞などの心脳血管疾患を起こす危険性が高くなります。

【検査】

枕をしない状態で仰向けに寝た状態で、首の部分にゼリーを塗って、検査をします。左右合わせて20～40分程度で終了し、痛みもありません。

【脳血管疾患】

脳血管疾患の死亡数は12.4万人（人口1000人に対して0.98人）で、昔と比べて死亡数は減っていますが、患者数は減っていないのが現状です。

脳血管疾患ではさまざま症状が現れてきます。箸を落としたり、足がもつれる。片側の手足がしびれる、動かない。言葉が出てこない、うまくしゃべれない、口レツが回らない。ものが二重に見える。めまいがしてふらつく。突然の強い頭痛、吐き気、嘔吐などがあつた場合、症状がすぐにおさまっても、受診することをおすすめします。

糖尿病や高血圧、高脂血症の方などリスクの高い方だけでなく、現在健康な方も暴饮暴食・喫煙・深酒等をさけるなど生活改善を心がけ、少しでもリスクを減らしましょう！

死亡者数

※厚生労働省(平成23年)

1位	悪性新生物	35.7万人
2位	心疾患	19.5万人
3位	肺炎	12.5万人
4位	脳血管疾患	12.4万人
5位	不慮の事故	6.0万人

当院は『条件付きMRI対応ペースメーカー』 に対応しています

ペースメーカーを使用している患者さんは、磁力や電磁波により本体の故障や身体への悪影響を及ぼすため、これまでMRI検査を行うことが出来ませんでした。

しかし最近ではMRI検査を行うことが出来る『条件付きMRI対応ペースメーカー』が発売され、メーカーが指定した講習を受けた職員（医師、放射線技師、臨床工学技士など）が勤務する医療機関で特定の条件を満たした場合にのみMRI検査を行うことが出来るようになりました。

当院では、国内で販売されているすべての『条件付きMRI対応ペースメーカー』を使用中の患者さんに対し、一定の条件のもとMRI検査を行うことが可能です。

詳しくは受診される診療科にお問い合わせください。

MRI検査の条件（一部抜粋）

植込み手術から6週間以上経過していること
対応機種であることを示す手帳とカードがあること

検査当日の体温が平熱であること
検査当日の点検データに異常値がないこと
検査前後で設定変更を行うこと
※他条件により検査が出来ない場合もあります。



クリスマスコンサート

平成28年12月19日（月）にクリスマスコンサートを行いました。市立室蘭看護専門学院

2年生によるパフォーマンスと看護学院生ならではの脚本で「白雪姫」の劇を披露し、約80名の学生たちのクリスマスソングメドレーの合唱でクリスマス気分を盛り上げてくれました。続いて、室蘭市民オーケストラが登場し、「きよしこの夜」で看護学院生たちの歌とコラボレーションをしました。その後もクリスマスにふさわしい曲を演奏し、アンコールも披露され観客を楽しませてくれました。



患者・家族の皆様の権利とお願い

医療は、患者の皆様と医療従事者との相互の信頼と協力によって実践されます。両者は、単なる契約関係やパートナーズム（親権主義）にあるのではなく、お互いの信頼感に支えられている「良いパートナーの関係」にあることが最も望ましいと考えております。この考えのもとに市立室蘭総合病院は、患者の皆様のご権利と意思を尊重して、患者・家族の皆様と一緒に治療に参加できるように最善の医療の提供に努めております。

患者の皆様のご権利と責務

皆様のご権利

1. ご自身にとっての最善の医療を受けることができます。
2. ご自身の病気の診断・病状・治療方針などについて、分かりやすい言葉や方法での納得できる説明と的確な情報を受けることができます。
3. ご自身（あるいは家族）の意思で治療方法が選択し決定できますし、また他の病院の意見を求めることも、臨床研究中の新しい治療に関する情報の提供を受け、これに参加することもできます。
4. ご自身のプライバシーが守られ、診療明細書の提示や自身の診療記録の開示を求めると、また知りたくない情報を拒否することもできます。

皆様のご責務

5. ご自身の人格・人生観・価値観・宗教観・趣味趣向などは尊重されますが、診療・治療上の必要な指示や助言はお守りください。
6. 通院・入院中は院内規則を守り、迷惑行為を慎んでください。
7. 受けた医療に対しての医療費（自己負担分）は必ずお支払ください。（責務を守って頂けない場合は、当院での医療提供が継続できないこともあります。）



市立室蘭総合病院 広報委員会

〒051-8512

室蘭市山手町3丁目8番1号

事務局総務課

TEL (0143) 25-3111 FAX (0143) 22-6867

<http://www.city.muroran.lg.jp/main/org8400/>